

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: グリーン工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		・経営理念はHPや社内に掲示する他、年度初めの全体朝礼等で従業員へ周知することで、会社として目指す姿を社内共有している。								8	9										17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・就業規則に法令遵守について記載しており、入社時や社内会議等で都度その重要性について説明している。																			16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・見積書作成時に社内複数人によりチェックを行った上で、社長によるチェックを行うことにより、不正行為が発生する機会を根絶する体制を構築している。																			10		16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・SDGs委員会を社内設置し、企業活動が社会・環境に与える影響を把握し適切に対応している。																				16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・自社特殊技術については特許取得を検討する他、自社技術の保護や漏えい防止について、都度、従業員に周知している。									8.2 8.3	9											
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・従業員の個人情報はデータ管理を行い、閲覧制限を設ける等、厳格な管理を行っている。																				16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・工事の際は、近隣住民への丁寧な説明と意見集約等の対応を行い、地域との良好な関係構築に努めている。																			16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・講習会への参加や事業パートナーと会合を通じて、事業活動における人権侵害やハラスメントの防止等について情報交換を行っている。 ・自社の安全大会後に人権侵害禁止等の勉強会を行っている。					5				8		10		12	13	14	15	16	17	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		【予定】2023年10月までにBCPを策定し、全従業員が参加する訓練を実施する。 ・現場での災害や事故に備えた訓練を行っている。											9		11		13.1				16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・経営者が事業承継に関する学習を都度行っている。										8	9									17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5				8					12	13	14	15	16	17	
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・就業規則にハラスメント禁止を記載しており、外国人技能実習生への対応も含め、日頃から従業員に対し勉強会等で重要性を伝えている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・現場の安全パトロールを外部委託する他、定期的な講習会の受講、安全大会の開催により業務中の事故発生を抑制している。				3					8.8												
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金の原則に沿って対応している。	●		・就業規則に同一労働同一賃金の原則に沿った給与体系を明記し、実践している。					5.5				8.5		10.2 10.3										
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・ノー残業デーを設けることで、長時間労働を防止し余暇時間の充実を推奨している。				3	5.5				8.5 8.8		10.3										
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・資格取得や講習の受講を推奨し、費用を会社負担とすることで、従業員に能力開発の機会を提供している。				4	5.5				8	9											
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断受診だけでなく人間ドック受診や医療保険加入斡旋等を行い、従業員の健康維持への対策を講じている。				3					8										17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・定年後再雇用制度の導入や外国人技能実習生の受け入れにより、年齢や国籍に関わらず活躍できる職場環境を整備している。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3								16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・社内WEB会議や、SNSを活用した情報共有を行っている。				3					8	9.1		11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・ICT重機を使った施工、各種書類の電子化、サーバー導入によるファイルの共有化を図る等ペーパーレスを意識した取組を行うことによりDX推進に取り組んでいる。									8	9.1		11	12								
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●							3	4				8	9			12							

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: グリーン工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)


















分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・事業活動で排出する廃棄物は適切に分別し、専門業者にて処理を行う事により対応している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・事務所はLED照明を導入し、現場では太陽光をエネルギーとした電光掲示板を使用する等、エネルギー使用量の削減に取り組んでいる。 【予定】2023年10月までに、自社のエネルギー使用量を把握し、削減に取り組む。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・低燃費車の導入や、アイドリングストップを心がけることで温室効果ガスの削減に取り組んでいる。 【予定】2023年10月までに、簡易計算シートを使って自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出抑制目標を定め達成に向けて取り組む。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業活動が環境に及ぼす影響を把握し、施工による土壌・水質汚染の防止、廃材の適切な分別・廃棄を行っている。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・資材在庫を適切に管理し、効率的な調達を徹底している。 ・廃棄物の適切な分別を徹底し、リサイクルが可能なものはリサイクル業者に持ち込んでいる。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・法面緑化工事により水資源の保全に配慮した工事を行っている。 ・事務所や現場において節水を心がけ、水資源の保全に取り組んでいる。		2.4					6.1 6.3 6.4 6.6 6.a					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・リサイクル資材を積極的に活用する他、事務所では裏紙の利用を推奨し、文具等の社内備品はリサイクル製品を優先的に購入している。											9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4									14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・法面緑化工事を通じて「緑の創出」を行うと共に「災害に強いインフラ整備」を両立させた事業を行っている。													11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・事務所はLED照明を導入し、現場では太陽光をエネルギーとした電光掲示板を使用する等、エネルギー使用効率の改善に取り組んでいる。 ・営業車両の一部はハイブリッド車を導入している。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・法面保護協会が主催する森林植樹活動・下草刈り等のボランティアへの参加を行っている。						6						9.4	11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・法面保護協会が主催する森林植樹活動・下草刈り等のボランティアへの参加を行っている。							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13					17.2	

SDGs達成に向けた取り組みチェックリスト

事業者名: グリーン工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
																											
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ISO9001に基づく「品質方針」を定めており、完工後は、現場責任者による状態検査・安全性確認を徹底している。			3.9							9					12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・事務所内の手すり、段差の解消、車いす対応トイレ等によりユニバーサルデザインに配慮している。										9.1	10	11.7										17
	39	【地域資源】 地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4				7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15						17
	40	【木質化の取組み】 自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7						12.2	13.1			15					
	41	【社会課題解決】 社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・法面緑化工事の特殊技術を保有しており、この技術を通じて土砂崩れ等の災害を防止し、災害に強く住み続けられる街づくりと緑化の両面に貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	42	【攻めの農林水産業】 地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4					8.2	9.2 9.4			11.a	12.2			14	15					17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域の草刈りボランティア、業界団体での植樹活動、下草刈りのボランティア等に積極的に参加し、社会貢献に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		【予定】2023年10月までにハザードマップで危険区域等を社内で共有し、避難計画・防災対策を策定する。				4								11.5		13.1						16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・県、市と災害協定を結び、地域事業者として防災活動に取り組んでいる。 ・従業員が地域消防団に所属しており、会社としても活動に対する支援を行っている。	1.5		3	4						10.2	11.5			13.1			16	17				
	46	【防災関連商品の開発・販売】 防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1									
	47	【SDGsの普及啓発】 環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・社内にSDGs委員会を設置してSDGsにおける自社の役割を理解し、防災工事や緑化推進等、本業の特徴を活かした取組みを社内でも共有することにより普及啓発を図っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	48	【インターンシップ等の受入れ】 職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・地元の学校等からインターンシップを受け入れ、地域の子供たちの学びの場を提供している。				4				8.6		10.2											17	
	49	【若者の地元定着等】 若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・地元の大学・高校から積極的に採用を行い、県内就職を促進している。				4.4				8.5 8.6													17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3 4.4 4.5			8.6		10.2		12	13	14	15					17		

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。